

Q

特別支援教育の充実を!!

A

知的な喜びを引き出す教育

松村 和子 議員

質問一 学習支援員配置事業の学校からの要望と実態は。

二 学級運営補助員派遣事業の学校からの要望と実施状況は。

三 学習支援員等の賃金は他市と比較してどうか。

四 独自教育の推進について。

五 学習指導要領改定案を教育委員会はどう受け止めるのか。

答弁一 (教育委員長) 今後も引

き続き配置をとの要望があり、中学校の教員免許状を有するもの1名ずつ、計13名配置している。

二 学校からの要望は、小学校31名、中学校10名。派遣した人数は小学校20名、中学校5名で要望を配慮しながら配置を行った。

三 時給は、坂戸市1350円。毛呂山町1000円。越生町1000円。当市は1000円だが、

一時金として7万6000円程度支給している。  
四 学校、保護者、地域が協働、連携することにより、鶴ヶ島を愛する子どもを育成していきたい。  
五 詰め込みでもなく、ゆとりでもなく、バランス型な学習指導要領と受け止めている。  
◎その他の質問  
一 公民館の有料化はやめて  
二 開発より地球温暖化ストップ、緑ゆたかな街づくりを



Q

交通事故撲滅に市は積極的に

A

事故撲滅、飲酒運転の根絶へ

高田 克彦 議員

質問一 職員の交通事故等の処分基準を定める要綱について。  
二 副市長名で依命通達を出したその背景は。  
三 職員による交通事故の専決処分報告以外の事例について。  
四 各小中学校の交通事故状況は。  
五 「命のメッセージ展」開催後の事故撲滅対策は。  
六 交通事故に対する市長の経験と反省は。

質問二 19年度は11件発生し、当事者には注意喚起を行っている。  
三 19年度は小学校8件、中学校4件で負傷の程度は、骨折や頭部打撲が3件、擦過傷等が9件となっている。  
四 (教育委員長) 19年度は小学校8件、中学校4件で負傷の程度は、骨折や頭部打撲が3件、擦過傷等が9件となっている。  
五 (市長) 関係団体に改めて事故撲滅、飲酒運転根絶運動の展開を願う呼びかけを行った。  
六 市長就任前に車同士の接触事故を起こしたことがあり、大変反省している。  
◎その他の質問  
一 臨時職員の時間給引き上げを  
二 地球温暖化防止条例制定の準備を



一瞬の気のゆるみが!! (写真と本文は関係ありません)